

日本語能力試験N1 「合格体験記」

～本気の取り組みで合格を掴みとる～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科2年生
イエー ナイン

私は、ミャンマー出身のイエーナインといいます。現在は、社会福祉学科で、介護福祉士の資格を取得するために頑張っています。N1は外国語を母国語としている我々にとっては将来のために必ず取得したい資格です。大変難しいレベルですが、そんなN1にどうやって私が合格できたかその方法をお伝えします。

まずは、大学で開講されたN1対策講座に参加して、先生と一緒に過去問を解いたり答え合わせしたりしました。それから、新しい単語や文法等は授業中に定着させるように90分の時間を有効に活用しました。N1に限らず、初級レベルの時から新しい単語を目にすると、すぐにその場で覚えるという習慣をつけてきたので、文字語彙に関しては苦労することはありませんでした。そうすることによって、語彙力が向上するだけでなく、会話能力も高まるのではないかと思います。

私は主に「耳から覚える」「新完全マスター」「パターン別徹底ドリル」とった教材を使いました。自分で購入するのは難しかったので、ほとんど図書館の本を借りました。そこで話はそれますが、後輩に伝えたいのは、図書館の本は、当然、自分の本ではないので、書き込んだりメモをしたりはしないでください。人間は自己中心的な生き物ですが、他人に迷惑をかけてまで自分勝手な行動はやめましょう。図書館の本を借りるのも期限が決められています。外国人だからといって、何でもかんでも日本語が分からないことを理由にせず責任のある行動をとりましょう。書き込んで使いたい場合は購入するべきですが、図書館にある対策本を参考にして自分の使いやすいものを選べば、書店での購入に失敗しません。

本題に移りますが、本格的に勉強し始めたのは試験の一ヶ月前でした。図書館の本を借りて空き時間に読んだり、運転中に聴解のCDを流したりしました。余暇時間を使うのは効果的だったのかもしれませんが、ですので、余暇時間を無駄にしないことを私はお勧めします。ただ、やりすぎるのもよくないので、ほどほどにしてくださいね。文法に関しては丸暗記するより覚えた文法を実際に使ってみることが大事です。暗記だけだと忘れるので、暗記で終わらせることはしないほうがいいと思います。以上です。